

令和 6 年 9 月 30 日

日本工学院専門学校

学校関係者評価結果

本年度においては 9 月に学校関係者評価委員会議を実施した。委員会の中で本校の行った令和 5 年度の自己点検の評価についてすべての項目において了承を得た。

評価委員からの主な発言は次のとおりである。

- ・学園ポータルサイト Link！日本工学院において成績・出席管理システムは素晴らしいものである、今後のさらなる充実に期待します。
- ・学校運営について問題点となることは少なく、大手専門学校らしい王道の学校運営ができていていると感じる。
- ・留学生への支援を積極的に行うなど、学生の将来の可能性を広げるために様々な取り組みを行っていると感じる。
- ・スポーツフェスティバル(体育祭)について、自校の施設で開催した点は良いアイデアであり、良い取り組みである。
- ・学生委員会 ACT は自主的に活動している学生の組織という点でとても素晴らしい、企業はこういった学生を欲しいと考えている。
- ・専門学校も単位制へ移行するとのこと、詳細がわかりましたら報告をお願いします。

自己評価についてすべてこれらの通りであり納得した、この内容にて了承する。

以上

令和 6 年 9 月 30 日

日本工学院専門学校
学校関係者評価委員会
委員長 桂田 忠明 様

日本工学院専門学校
校長 山野 大星

令和 5 年度の学校関係者評価委員会において討議された内容をふまえ、以下の 5 点について検討していきます。

1. 学園ポータルサイト：Link!日本工学院の充実を引き続き検討してまいります。
2. 教育の質を担保し、教員のスキルアップ、教育教材について引き続き検討していきます。
3. 今後増加が見込まれる、留学生の学園生活支援、日本語能力向上に取り組んでまいります。
4. 第一志望の学校に選んでもらうための施策を今後も検討してまいります。
5. 社会のニーズに対応する新学科を検討してまいります。

以上